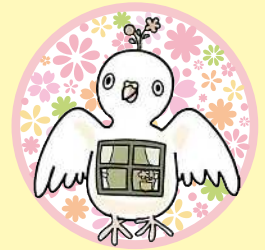


きんぽう

第91号

2021年4月発行



放送大学熊本学習センター

アカデミックなコミュニケーションを大切に

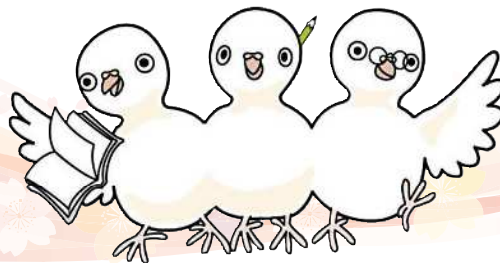
熊本学習センター所長 古島 幹雄



昨年以来のコロナ禍の中であって、緊急事態宣言が大都市だけでなく、地方都市に於いても独自に出されるなど未だその終息の気配が見えず先行き不安な状況が続いています。このような未曾有の疫病禍の中で国民の健康および衛生管理に関しては、大手メディアや政府機関が溢れんばかりの情報を発信しているが、結局のところ、何がなんだかさっぱり分からず先行きへの不安感だけが募ってきています。中でも不安を駆り立てる報道機関については目に余るものがあり、国民の不安を少しでも取り除くようなまともな報道もして欲しいと思っています。

このような状況の中で、これをチャンスと捉え、

高等教育機関として放送大学の現状をシビアに分析し、社会基盤のデジタル化やポストコロナ社会を強く意識した新たな学びやそれに伴う学びの質的転換を図りつつ、育成される人物像を広く社会に定着させることが急務と考えます。実際、放送大学は今後そのような流れで改革が進んでゆくでしょう。熊本学習センターもそれに呼応して緩やかに変わってゆくでしょう。とりわけ、客員教員や面接授業担当の教員とのアカデミックなコミュニケーションは受講生の意識改革に重要な役割を果たすと考えています。熊本学習センターとしても可能な限りこのようなアカデミックな環境を整えて行きたいと考えています。



contents

巻頭エッセイ

「アカデミックなコミュニケーションを大切に」	1	新任教員挨拶	6
通信指導について	2	学生寄稿文	8
2021年度公開講演会のお知らせ	3	事務室からのお知らせ	9
退任教員挨拶	4	4月～6月のスケジュール	12

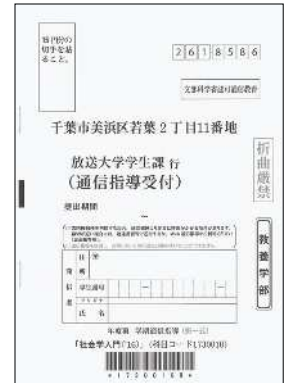
通信指導について

放送授業科目と一部のオンライン授業科目は、通信指導に合格しなければ単位認定試験を受験することができません。
必ず期限内に大学本部へ提出しましょう。

提出期間

- 郵送 5月14日(金)～5月28日(金) ※大学本部必着
- Web通信指導 5月7日(金)10:00～5月28日(金)17:00

※ 提出期限に近くなると、Web通信指導の接続に時間が長く掛かる場合があります。このような場合でも提出期限は延長されませんのでご注意ください。



- ◆ 一部の科目については、インターネットで通信指導の提出・解説の閲覧ができる『Web通信指導』が利用できます。
- ◆ 提出をWeb通信指導のみに限定している科目もあります。
- ◆ **Web通信指導の対象科目**かどうかは、システムWAKABAにログインし、キャンパスライフ→学内連絡で「2021年度第1学期 通信指導の提出について」をご覧ください。

※「Web通信指導システム操作ガイド」**必読**

操作ガイドは、システムWAKABAのキャンパスライフ→学内連絡で「Web通信指導の使い方」をご覧ください。(Web通信指導システムにも掲載されています。)

※ 郵送とWeb通信指導の両方を提出した場合は、郵送提出分が無効となります。

放送授業の通信指導の出題範囲は、全15回のうち第1～8回までの講義内容です。

オンライン授業科目のうち以下の3科目は、Web通信指導、単位認定試験を行います。郵送での通信指導提出はできませんので、ご注意ください。

- 「幼児理解の理論及び方法(15)」
- 「教育課程の意義及び編成の方法(15)」
- 「小学校外国語教育教授基礎論(17)」

Web通信指導システム

- 操作ガイド
- Web通信指導対象科目一覧

2021年度公開講演会のお知らせ

参加費無料です。ご友人やお知り合いの方とお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

事前のお申込みは、事務室窓口に直接、または電話かメールで、お名前と連絡先電話番号をお知らせください。先着順です。お早目にお申込みください。

《電話》096-341-0860 《メール》sc-kuma@ouj.ac.jp

定員や講演概要は、学習センター内掲示板や学習センターホームページでお知らせいたします。

【会場】 放送大学熊本学習センター 3F 大講義室 **【時間】 13:30～15:00**

- コロナ感染拡大防止のため、マスク着用、手指消毒、検温、指定座席への着席にご協力をお願いいたします。また感染状況等によりオンライン開催(対面・オンライン併用開催含む)となる場合があります。
- 講演会終了後(15:20～)には、入学生募集の大学説明会を開催します(4/18、5/23、10/10を除く)

開催日	演 題	講 師
4/18(日)	所長特別講演 哲学数理～新たな学びへの旅立ち	古島 幹雄 (熊本学習センター所長 ・熊本大学名誉教授)
5/23(日)	熊本地震と安否確認システムの構築	中野 裕司 (熊本大学教授)
7/4(日)	明智光秀の国づくり ～その政治と「本能寺の変」～	稲葉 継陽 (熊本大学教授)
8/1(日)	多言語文化社会のスイス	小池 ウルスラ (熊本大学教授)
8/21(土)	感情をコントロールする ～アンガー・マネジメント	河添 博幸 (熊本学習センター客員准教授)
9/4(土)	いのちの誕生と「秘密」の開示 ～出自を知る権利・匿名出産・内密出産を考える～	梅澤 彩 (熊本大学准教授)
10/10(日)	ポスト「熊本大震災」の地域課題 ～ボランティアと市民協働の社会学～	古賀 倫嗣 (熊本大学名誉教授)
2/5(土)	聖なるがらんどう ～ケニア海岸後背地の世界遺産カヤの森について～	慶田 勝彦 (熊本大学教授)
2/27(日)	障害児者が取り残されない社会を目指して ～災害弱者対策の視点から～	佐々木 千穂 (熊本保健科学大学教授)

退任教員挨拶



「面接学習の思い出」

熊本学習センター前客員教授
熊本大学名誉教授

花田 妙子

月に一度の面接学習では、患者中心のよい看護を考えていくテーマを取り上げ、看護倫理についての内容が主でした。放送大学熊本学習センターで参加される学生の皆さんが、とても熱心で各自の入院した体験や親の入院時の家族としての思いなどから、実感を伴った意見交換を行って相互に学びとなっていたことが印象に残っています。取り上げた内容は、患者の意思決定を支える看護やがん看護と倫理、在宅での看取りと支援などでした。

令和2年度は、参加される学生の皆さんの事例を基に考えるのがわかりやすく討議が面白いという声を取り入れて、だれもが関係のある人生の最終段階を考えること、アドバンス・ケア・プランニングの事例を基に構成しました。さらに意見交換、討議が活発になり、私も勉強になりました。どうもありがとうございました。お元気で。



「退任のあいさつ」

放送大学熊本学習センター前客員教授
熊本大学教授

藤中 隆久

このたび、放送大学熊本センターを退任することになりました。3年間、ありがとうございました。毎週の学習相談と月に1回の面接学習でお世話になりました。最後の年はコロナ禍のため、学生さんとあまりお目にかかることはなかったのですが、それでも時々、学習相談にもいらしてくれて、楽しかったです。また、面接授業では、毎回その月に起こった様々な出来事—災害、政治、経済、事件、芸能、スポーツ—などを取り上げ、それを心理学的に考察するという授業をやって、それは、心理学者として鍛えられました。

この職に就任したときに、「古武道や安土桃山時代から江戸時代の日本人キリスト教徒史などが専門で、興味がある人は気軽に話にきてください」と自己紹介文を書きました。その自己紹介を真に受けて、ほんとに、気軽にたくさんの方が来たらどうしようかと少し心配していたのですが、現実には、そんなこともなく、程よい人数の人が程よい頻度で訪ねてきてくれたので、楽しかったです。

放送大学を退任しても、熊本大学にはまだいますので、古武道や安土桃山時代のキリスト教史や臨床心理学に興味がある人は、教育学部の5階の私の研究室まで、気軽に話にきてください。



退任教員挨拶



「Farewell address」

放送大学熊本学習センター前客員教授
熊本大学シニア教授

テリー・ラスカウスキー

It has been a great pleasure to work with the wonderful staff and students at The OUJ in their lifelong learning curriculum. Although I will leave The OUJ, I can promise you that I will never leave teaching or life-long learning. At the age of 70, I will still be enthusiastically teaching at several major universities in Kumamoto City. And like you, I will continue with my life-long learning.

When I have free time, I want to study philosophy. I think it is wonderful and important to read about philosophy, “the study of wisdom and knowledge”. In our older ages, we have much experience and knowledge to help us reflect deeply on philosophical ideas. I want to study philosophy outside in the warm sun, integrating the ideas of philosophy, giving meaning to them by reflecting on my own life. As life-long learners, perhaps you are doing or will do the same.

I have learned a lot from all of you in our seminars, lectures and office hour meetings. Although we may say goodbye in this farewell message, I hope you will never say good-bye to life-long learning in your quest to gain new knowledge!



- 《参考》
- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> The OUJ=The Open University of Japan : 放送大学 | <input type="checkbox"/> reflect on : ~についてじっくり考える |
| <input type="checkbox"/> enthusiastically : 熱心に | <input type="checkbox"/> quest : 追及 |
| <input type="checkbox"/> philosophy : 哲学 | <input type="checkbox"/> gain : ~を得る |
| <input type="checkbox"/> integrate : ~をまとめる | |

住所変更届はお済みですか

3月、4月は、転勤やさまざまな転機で引っ越しの多いシーズンです。住所が変更になった方は、大学への届出はお済みでしょうか。学生カルテに登録されている情報が旧住所のままだと、重要なお知らせ(単位認定試験や科目登録、継続入学など)や機関誌が届かなくなってしまいますので、忘れずに届出をしましょう。



《届出方法》

- 「学生生活の葉」巻末の「住所等変更届」(教養学部：様式4、大学院：様式3)を、学習センター事務室に直接または郵送で提出してください。
- インターネットのシステムWAKABAからも届出できます。
システムWAKABA → 「教務情報」 → 「変更・異動手続」 → 「変更・異動手続一覧」の「学生住所等変更」

新任客員挨拶



放送大学熊本学習センター客員教授
熊本大学教授

稲葉 継陽

日本史学

私の専門は日本史学、その中でも特に戦国時代から江戸時代初期までの社会経済や国家を対象とした研究です。

みなさんは、現在の熊本県の大半が江戸時代には熊本藩の領地で、熊本城を造った加藤家は早くに改易され、その後、廃藩置県まで長く細川家が藩主をつとめたことをご存知でしょう。熊本には、その細川家や家老の松井家、さらに地域の庄屋層の家に蓄積された膨大な歴史資料(古文書など)が存在します。これらを駆使して研究を続けています。

あらためて世界史の年表を見てみましょう。1618年に勃発した三十年戦争から、19世紀はじめのナポレオン帝国の形成・崩壊まで、同時代のヨーロッパは戦争つづきでした。しかしその間に、日本では内戦も対外戦争も凍結維持されていたのです。この特殊な長期平和を「天下泰平」といいました。天下泰平は戦国社会(内戦)の中からどのようにして生まれ、それを維持する真の力は江戸時代の社会のどこに存在し、私たちに何を教えてくれるのでしょうか。みなさんと一緒に探求したいと思っています。



放送大学熊本学習センター客員教授
熊本大学教授

慶田 勝彦

文化人類学、東アフリカ民族誌、〈水俣病〉事件アーカイブズ

グローバル化する現代社会・文化・歴史・政治・宗教などの多元的交差性を文化人類学・民族誌研究で培った思考と方法で探究しています。教育面では、学内外で文化人類学、現代文化論、文化遺産論、記憶遺産論、現代文化資源論などを担当し、幅広いトピックについて学生、院生たちと一緒に考えてきました。地域的には、これまで東アフリカ・ケニア海岸地方との研究連携を英国社会人類学者、ケニア人研究者、イタリア人映像作家等と推進してきましたが、最近は学内のプロジェクトでもある〈水俣病〉事件アーカイブズ研究に新たな地域研究の可能性を感じています。また、映画、写真、音楽(ロック、ブルース、ヒップホップ、ラップ、アフリカン・ポップス)、そして博物館・美術館めぐりなども私にとっては人類学の魅力の宝庫です。みなさんと面白い「問い」をたて、その「問い」に各自が異なる答えを見つける人類学的思考の旅ができれば嬉しいです。



新任客員挨拶



放送大学熊本学習センター客員教授
熊本大学教授

小池 ウルスラ

ドイツ語教育・ドイツ社会文化史

私はドイツ語教育・社会文化史に関して、30年間以上日本の国立大学で教鞭をとっております。現在、熊本大学多言語文化総合教育センターで、Multidisciplinary Studies とドイツ語のコースを担当しております。Multidisciplinary Studiesは英語で実施され、熊本大学のグローバル化を象徴する科目です。仕事を通じて、日頃、異文化コミュニケーションの円滑化に努めております。

スイス・チューリヒ大学文学部日本学科の出身として、日欧文化の比較に興味を持っております。日本近代史を研究しているうちに、中央ヨーロッパにおける近代国家の形成、言語と文学の国民統一などに関心を持ち、私のルーツであるドイツ語圏事情の勉強に取り込むようになりました。特にドイツの歴史は、ドラマチックに感じます。ドイツという国は、神聖ローマ帝国からEU統合まで、1200年にわたる栄光と挫折の起伏に富んだ道りを歩んできました。私の母国のスイスは、隣国でありながら、中世以降にまったく異なる形での発展を遂げました。

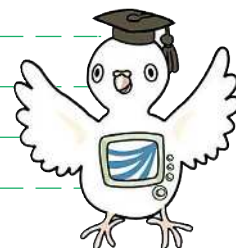
過去・現在のヨーロッパとドイツ語圏にご興味のある方は、お気軽にお声をお掛けください。

2021年度熊本学習センター教員一覧

今年度は、以下の9名の教員が学習相談、面接学習(新愛称：サブレ※10ページ参照)を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

学習相談、面接学習(サブレ)のスケジュールは、学習センター内掲示板と熊本学習センターホームページでお知らせします。

古島 幹雄《所長》	数学、複素代数幾何学、多変数複素解析学
稲葉 継陽	日本史学
梅澤 彩	民法
河添 博幸	心理学、人間関係論、コミュニケーション論
慶田 勝彦	文化人類学、東アフリカ民族誌、<水俣病>事件アーカイブズ
古賀 倫嗣	社会学、地域政策論、生涯学習論
小池ウルスラ	ドイツ語教育・ドイツ社会文化史
佐々木千穂	言語聴覚学、地域リハビリテーション
中野 裕司	情報工学



事務室からのお知らせ

● 2021年度第1学期面接授業の空席発表・追加登録について

科目登録決定後に空席のある面接授業については、追加で登録できます。

空席状況の発表：2021年4月16日(金) 12時

追加科目登録期間：4月22日(木)～科目ごとに定められた追加登録受付期限

※追加登録の詳細については、同封の別紙をご参照ください。

※感染症予防の観点から、2021年度第1学期については、原則としてお住まいの県を超えて面接授業を受講することを禁止しています。

※追加登録の際は、日程をよく確認してください。追加登録後の取消しはできません。

● 学生証の交付について

入学生の学生証、および全科履修生の有効期限切れ更新分の新しい学生証を交付中です。「入学許可証」または「有効期限切れ学生証」を持参のうえ、学習センター事務室までお越しください。

**有効期限が、
令和3年(平成33年)3月31日の方は、
新しい学生証に更新が必要です！**



※ 郵送交付をご希望の方は、次のものを熊本学習センターにお送りください。

- ◆申請書(任意様式)
学生番号、氏名、生年月日、送付先住所に添えて、『学生証郵送希望』と記載してください。
- ◆本人確認書類
〔入学生〕入学許可書のコピー 〔在学生〕有効期限切れの学生証
- ◆返信用封筒
送付先住所、宛名を記載し、必ず返信用切手244円分(特定記録郵便)を貼付してください。

● 天草教室(再視聴施設)の閉室について

熊本学習センターでは、放送教材(DVD/CD)を視聴できる再視聴施設「天草教室」を天草市立中央図書館内に開設していましたが、放送教材(DVD/CD)がインターネット配信へ段階的に切替えられていることに伴い、天草教室は令和3年3月をもちまして閉室となりました。

放送教材(DVD/CD)で放送授業視聴をご希望の方は、大学本部からの郵送貸出をご利用ください。「学生生活の葉」(教養学部：32～35ページ、大学院：44～47ページ)に詳しい説明がありますのでご覧ください。

事務室からのお知らせ

● 面接学習の新愛称について



メインの授業(放送授業、面接授業、オンライン授業)にプラスして生涯学習を補完するサブレクチャー



熊本学習センターで独自に開催している所長と客員教員による面接学習(講義)に愛称ができました。面接学習という名称が面接授業とまぎらわしいとの声を多くいただきましたので、今後は、この新愛称「サブレ」を気軽に使っていただくと幸いです。

面接学習(サブレ)の今後の予定は、これまでどおり学習センター内掲示板と学習センターホームページでお知らせします。

● オンライン授業を着実に進めていくために

1 課題の提出期限に注意しましょう

一部の科目をのぞきオンライン授業は、放送授業とは異なるスケジュールで進められています。科目によっては早くも5月上旬に課題の提出期限が設定されています。課題の提出期限は、各科目のトップページに表示されていますので、確認しておきましょう。

2 はじめて履修する方は、「オンライン授業体験版」と「利用者マニュアル」を要チェック

「オンライン授業体験版」では、学習方法や操作方法を動画などでわかりやすく学ぶことができます。「利用者マニュアル」の理解にも役立ちます。

※「オンライン授業体験版」には、放送大学ホームページの画面の下の方にあるアイコン(→右図)をクリックして入ることができます。

オンライン授業の受講、課題提出、ディスカッションへの参加など、学習全体をミスなく行い単位を着実に修得するために、「利用者マニュアル」を参照しながら学習を進めましょう。



● 熊本大学で授業を受講する単位互換制度について

熊本大学の講義を受講し、放送大学の卒業要件単位として利用する「単位互換制度」を利用してみませんか？

申込対象者は、次の①～③全ての条件を満たす方です。

①全科履修生

※ただし、単位互換制度での単位は、2022年4月下旬に認定されるため、2022年度第1学期も全科履修生として学籍がある方のみが対象となります。

②本学の在学年数が1年以上(2021年3月末時点において)

③放送授業科目において30単位以上修得した方(2021年3月末時点において)

※編入学の方は、既修得単位認定をした単位を含みます。なお、熊本大学へ通学可能な方(10月以降に、科目ごとに定められた時間に毎週通学する必要あり)及びweb授業に対応できる方が対象です。

受講科目等も含めた詳細は、6月頃にシステムWAKABA、熊本学習センターホームページ等にてお知らせします。

事務室からのお知らせ

● 卒業研究ガイダンスの開催について

卒業研究の履修を希望する学生を対象にガイダンスを開催いたします。卒業研究履修にあたっては、テーマの選択や研究の進め方の計画等、事前準備が必要となります。卒業研究に興味・関心をお持ちの方は、ぜひこの機会にご参加ください。(卒業研究は、放送大学全科履修生が履修できる選択科目です。)

卒業研究ガイダンス

6月12日(土) 13:30~14:50

会場：放送大学熊本学習センター 3階 講義室1

講師：滝浦真人 教授 (放送大学教授 人間と文化コース・人文学プログラム)

放送授業「日本語リテラシー(21)」、「日本語アカデミックライティング(17)」等を担当されています。



次のような方に
卒業研究の履修を
お勧めします！

- ・自分の気になることをとことん追求したい
- ・専門的知識を身に着けたい
- ・大学院への進学を検討している
- ・学位授与機構へ学位申請を検討している など…

卒業研究ガイダンスへ参加希望の方は、電話またはメールにて熊本学習センターまでお申し込みください。なお、コロナウイルス感染症拡大のため、開催が中止となる場合もあります。事前に熊本学習センターホームページ等でご確認ください。

● 大学院進学ガイダンスの開催について

卒業研究ガイダンス終了後、放送大学大学院への進学を検討されている方を対象に、大学院進学ガイダンスを開催します。卒業研究ガイダンスとあわせてご参加ください。

大学院進学ガイダンス

6月12日(土) 15:00~16:00

会場：放送大学熊本学習センター 3階 講義室1

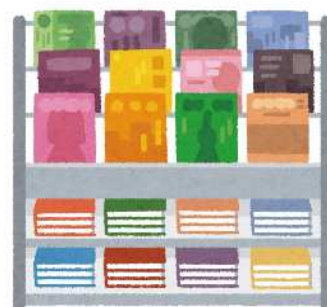
講師：滝浦真人 教授 (放送大学教授 人間と文化コース・人文学プログラム)

大学院進学ガイダンスへ参加希望の方は、電話またはメールにて熊本学習センターまでお申し込みください。なお、コロナウイルス感染症拡大のため、開催が中止となる場合もあります。事前に熊本学習センターホームページ等でご確認ください。

● 今年度配架している雑誌のラインナップ

視聴学習・図書室内に配架しています。今年度は雑誌の種類が大幅に増えました。学習センターにお越しの際は、ぜひご利用ください。

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| ■ ENGLISH JOURNAL | ■ 文化人類学 |
| ■ もっと伝える！即レス英会話／NHK出版 | ■ 時空旅人 |
| ■ 法学教室 | ■ 和楽 |
| ■ 家庭の法と裁判(FAMILY COURT JOURNAL) | ■ 日経パソコン |
| ■ 日経サイエンス | ■ 数学セミナー |
| ■ 臨床心理学 | ■ オレンジページ |
| ■ こころの科学 | ■ 月刊福祉 |
| ■ 経済セミナー | |
| ■ ESPRESSO(くまもと経済別冊) | |



4月～6月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

4月の行事・お知らせ

- 16日(金) 面接授業空席発表
- 18日(日) 公開講演会
「哲学数理:新たな学びへの旅立ち」
古島幹雄 所長
- 22日(木) 面接授業追加登録開始

■ 閉所日 ○ 面接授業日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

5月の行事・お知らせ

- 7日(金) 通信指導提出開始(web)
※郵送は14日(金)より開始
- 23日(日) 公開講演会
「熊本地震と安否確認システムの構築」
中野裕司 先生
- 28日(金) 通信指導提出期限

■ 閉所日 ○ 面接授業日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

6月の行事・お知らせ

- 10日(木) 2021年度第2学期入学生出願受付開始
(教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)
- 12日(土) 卒業研究ガイダンス
大学院進学ガイダンス

■ 閉所日 ○ 面接授業日

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種行事等が変更となる場合がありますので、熊本学習センターホームページを必ずご確認ください。

放送大学 熊本学習センター

きんぼう 第91号 2021年4月発行

〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 (熊本大学附属図書館南棟2F)
TEL 096-341-0860
FAX 096-341-0870
MAIL sc-kuma@ouj.ac.jp

